

第2学年通信

第5号



令和 2年 11月 17日

広島県立賀茂高等学校
Hiroshima Prefectural Kamo Senior High School

中間考査後、大きな行事がない期間が続いています。日々の勉強、部活動に力を注いでください。3学期はいよいよ研修旅行です。それと同時に、いわゆる「3年生0学期」がやってきます。3年生、さらには受験生になっていく準備をしていきましょう。

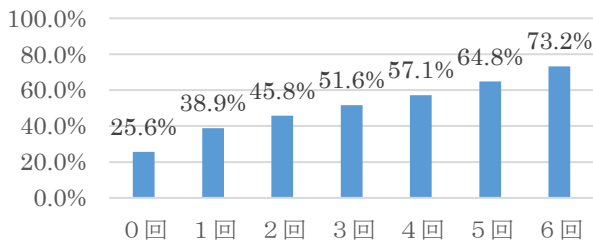
1. 11月1, 2日は模擬試験でした

模擬試験の出来はどうか。今回は試験の直前まで教科書に目を通す生徒が多く、模擬試験に対する緊張感も高まっていると感じました。それぞれ目標を立てて臨めたでしょうか。全員「合格ライン」を持っているので、11月模試の結果が返却されたら目標点との差を調べ、さらに1月模試に向けて具体的な目標を立てましょう。ここでの「目標」とは、点数の目標だけでなく、「具体的な行動目標」のことも意味しています。

1月の終わりには2週続けて模擬試験があります。大変ですが、3年生に向けての練習と思い、立ち向かいましょう。

あやふやな目標	→	具体的な行動目標
漢文で点を取れるようにする。	→	漢文必携を毎日寝る前に声に出して読む。
確率を頑張る。	→	FocuGoldの確率の範囲、*2個までの問題を毎日1問解く。
英文法を覚える。	→	

合格ライン上回り回数と合格率
(国公立大・前期)



試しに自分で書いてみましょう。

このグラフからわかること2点
①合格ラインを上回る回数が多いほど合格可能性は高い。
②たとえ上回っていなくてもあきらめてはいけない。

※合格ライン 2020 より 1・2年生の6回の模擬試験で「合格ライン」上回った回数ごとの合格率

2. 研修旅行に向けて

11月5日(木)にUdatsu Holdings Director 河村 樹(こうむら たつき)先生をお迎えし、「You & Community」というテーマで研修旅行に向けての講演会を行いました。

講演の中では、「平均台を降りる」という印象的な表現がありました。さらに、視野の広げ方についても具体的な方法を教えていただき、生徒たちにはわかりやすく、心にストンと落ちる内容の講演でした。コロナの影響で様々な予定変更を強いられている研修旅行ですが、生徒たちが研修旅行について前向きに考えるきっかけを与えていただきました。



3. 結果を出すには

勉強も部活動も、自分自身で設定した目標があると思います。その目標を達成するためには何が必要でしょうか？広島県のある高校の陸上部顧問のお話しを紹介したいと思います。桜の木を想像してみてください。

花は 結果
葉は 成果
枝は 練習
幹は 生活
根は 心
土は 家庭



自分自身に置き換えて考えてみてください。3年生に向けての準備、将来の自分自身の目標のために、寒い時期がやってきますが、温かくなり春に大輪の花(結果)が咲いた桜の木をたくさん見られることを楽しみにしています。

4. 今後の予定

11月30日(月) ~12月4日(金)	期末考査
12月5日(土)	GTEC(学びの基礎診断)
12月7日(月)	代休
12月10日(木)	GAP 社会人講師 ソシオデザイン理事 大西正泰 先生による講演
12月23日(水)	終業式